

個別施設計画

施設別取り組みの方向性及び計画期間一覧

（４）スポーツ・レクリエーション系施設

(4) スポーツ・レクリエーション系施設

◆施設ごとの方向性及び計画期間一覧

No.	施設名	方向性及び 実施時期	第1期	第2期	第3期	第4期
			2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度
1	いの町立伊野体育館		維持管理		築後60年	
2	いの町総合運動場		築後30年	維持管理		
3	吾北体育館		維持管理		築後60年	
4	下八川運動場		維持管理			築後60年
5	土佐和紙伝統産業会館分館		維持管理	築後30年		
6	土佐和紙伝統産業会館		維持管理			
7	七彩館		維持管理	築後30年		
8	琴風亭		維持管理			
9	大内運動公園		築後30年	維持管理		
10	土佐和紙工芸村		維持管理	築後30年		
11	土佐七色の里		維持管理	築後30年		
12	柳瀬農林水産物直売・食材供給施設		維持管理		築後30年	
13	川窪島ヶ峰登山口便所		築後30年	維持管理		
14	グリーンパークほどの		維持管理			
15	道の駅物産館		維持管理		築後30年	
16	吾北むささび温泉		維持管理			
17	吾北山村開発センター		維持管理		築後60年	
18	磨野公衆便所		築後30年	維持管理		
19	広瀬キャンプ場便所		築後30年	維持管理		
20	脇ノ山さわやかトイレ		維持管理		築後30年	
21	名の谷公衆トイレ		築後30年 利活用等			
22	寒風山公衆トイレ		維持管理			
23	道の駅「木の香」		維持管理			
24	本川直販所		維持管理		築後30年	
25	桑瀬公衆トイレ		築後30年	維持管理		
26	桑瀬寒風茶屋		築後30年	維持管理		
27	中野川公衆トイレ		維持管理	築後30年		
28	木の根三里公衆トイレ		維持管理	築後30年		
29	木の根バイオトイレ		維持管理		築後30年	
30	木の根ふれあいの森		維持管理		築後30年	
31	本川新郷土館		維持管理		築後30年	
32	長沢憩いの広場公衆トイレ		除却等			
33	越裏門公衆トイレ		利活用等			

(4) スポーツ・レクリエーション系施設

◆施設ごとの方向性及び計画期間一覧

No.	施設名	方向性及び 実施時期	第1期	第2期	第3期	第4期
			2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度
34	山荘しらさ		築後30年 建て替え等			
35	寺川よさこい茶屋		築後30年	維持管理		
36	白猪谷野営場		維持管理	築後30年		
37	白猪谷バンガロー		維持管理	築後30年		
38	白猪谷バンガロートイレ		維持管理	築後30年		
39	瓶ヶ森茶屋		築後30年	維持管理		
40	しらさキャンプ場トイレ		維持管理			築後60年
41	予佐越峠公衆トイレ		築後30年	維持管理		

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	いの町立伊野体育館	総延床面積 (㎡)	1,160.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	スポーツ施設
所在地	いの町3596	所属課	教育委員会事務局
設置目的・役割	町民の心身の健全な発達と明るく豊かな町民生活の形成に寄与することを目的とする体育館		
根拠条例	いの町立体育館の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
体育館	1,160.00	鉄骨造	1972/4/1	旧	2012年度

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2012年度	伊野体育館耐震補強工事及び大規模改修工事		
管理上の課題	本施設の中でも男女トイレ・男女更衣室・器具室の老朽化が進んでおり、修繕には大規模な改修工事が必要であると考えられる。			
今後のあり方	施設の維持管理に努め、老朽化している箇所の改修工事も今後検討していく。			
基本的な方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		床下	
雨樋に漏水、屋根材に劣化あり		施設内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	いの町総合運動場	総延床面積 (㎡)	347.83
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	スポーツ施設
所在地	いの町天王南6-9	所属課	教育委員会事務局
設置目的・役割	市民の心身の健全な発達と、明るく豊かな市民生活の向上に寄与することを目的とする総合運動場		
根拠条例	いの町立運動場の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
更衣室	8.00	木造	1992/4/1	新	
トイレ	28.30	鉄筋コンクリート	1992/4/1	新	
野球場	293.53	鉄筋コンクリート	2000/10/30	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2016年度	いの町総合運動場テニスコート人工芝張替工事		
	2016年度	いの町総合運動場テニスコート照明操作盤取替工事		
管理上の課題	現在のところ大規模な修繕を要する箇所は見当たらないが、総合運動場野球場の老朽化が進んでいる。施設利用率が非常に高く、公衆トイレ（男女）の修繕頻度が多い。			
今後のあり方	必要な維持修繕を行いながら、施設の維持管理に努めていく。			
基本的な方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

更衣室		トイレ	
野球場		車庫	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吾北体育館	総延床面積 (㎡)	1,592.46
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	スポーツ施設
所在地	いの町上八川甲3105	所属課	吾北教育事務所
設置目的・役割	体育館		
根拠条例	いの町立体育館の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
体育館	1,592.46	鉄骨鉄筋コンクリート	1971/3/1	旧	1998年度

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	1998年度	吾北体育館大規模改修工事		
	2008年度	吾北体育館修繕工事		
	2016年度	吾北体育館屋上雨漏り改修工事		
管理上の課題	本施設は、照明器具の取り替えやトイレの修繕などを行っている。定期的かつ適切な管理を行う必要がある。			
今後のあり方	今後も維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部 トイレ 天井に漏水の痕跡		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	下八川運動場	総延床面積 (㎡)	34.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	スポーツ施設
所在地	いの町下八川丁3800	所属課	吾北教育事務所
設置目的・役割	運動場		
根拠条例	いの町立運動場の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
倉庫・物置	34.00	木造	1976/4/1	旧	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
管理上の課題	本施設は、築42年経過し、コンクリートの底部に著しい劣化が見られる。			
今後のあり方	本施設周辺には、同様の施設がないため、修繕をしながら利用する。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設外部 底部に露筋あり		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐和紙伝統産業会館分館	総延床面積 (㎡)	450.90
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町大国町145	所属課	産業経済課
設置目的・役割	いの町の芸術文化に関する理解を深めるとともに、工芸の振興に寄与するため		
根拠条例	土佐和紙伝統産業会館及びいの町紙業総合センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
伝統産業会館分館（ギャラリー「コバ」）	450.90	鉄筋コンクリート	1995/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 （予定含む）	実施年度	主な工事業名称		
	2014年度	空調改修工事・日よけスクリーン新設工事		
	2016年度	トイレ改修工事		
管理上の課題	本施設は、平成30年4月に、いの町観光協会事務所が移転したため、展示会の開催期間のみ紙の博物館から職員が出向く形で管理している。（展示会が開催されない期間は閉館）			
今後のあり方	現在のところ、大がかりな改修の必要はないが、故障・不具合の発生のたびに修繕をしていく。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 1階	
施設内部 2階		屋根 屋根部材の一部 破損	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐和紙伝統産業会館	総延床面積 (㎡)	2,493.64
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町幸町110-1	所属課	産業経済課
設置目的・役割	土佐和紙に関する理解を深め、伝統的技術、技法の継承、後継者の育成及び紙業の振興に寄与するため		
根拠条例	土佐和紙伝統産業会館及びいの町紙業総合センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
伝統産業会館（紙の博物館）	2,493.64	鉄筋コンクリート	1984/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	展示室リニューアル工事		
	2016年度	販売コーナーリニューアル工事		
	2017年度	館内照明LED工事		
管理上の課題	本施設は、築33年目を迎え、施設全体の老朽化が進んでいる。			
今後のあり方	毎年度、小さな修繕で維持しているが大がかりな改修工事の必要がある。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部 天井 漏水の痕跡あり		トップライト部 分に発錆あり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	七彩館	総延床面積 (㎡)	100.78
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町幸町63-4	所属課	産業経済課
設置目的・役割	直販所		
根拠条例	七彩館直販所の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
店舗	100.78	木造	1995/3/20	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2017年度	屋根台風災害修復工事		
	2018年度	七彩館雨樋修繕		
管理上の課題	本施設は、1階部分は直販所として、2階部分は喫茶であり、一般の方にも多く利用されている。しかし、施設の修繕を行う場合は、施設が国道沿いに面しており、足場や防護ネット等の設置が必要であり、施設の営業に影響が出る可能性がある。			
今後のあり方	屋根、雨樋を修繕したので、今後大きい修繕はあまりないと思われる。施設も老朽化しているので、適切な管理が必要である。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 1階	
施設内部 2階		排水口に植生あり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	琴風亭	総延床面積 (㎡)	60.04
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町1707-1	所属課	総務課
設置目的・役割	レクリエーション施設		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
寮舎・宿舎	60.04	木造	1985/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
管理上の課題	本施設は、日本家屋風の造りであり、年に数回、お花見会や食事会、また、美術品の展覧会が催されている。老朽化が進んできており、適切な維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	今後も必要に応じ、計画的に維持修繕を行っていく。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	大内運動公園	総延床面積 (㎡)	40.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町大内379	所属課	産業経済課
設置目的・役割	運動公園		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
倉庫・便所	40.00	木造	1989/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2017年度	大内運動広場ベンチ修繕（台風災害）			
管理上の課題	本施設は、倉庫・便所しかないため、管理上の問題はあまりない。隣接するグラウンドは、よく使用されているため、整地や砂利の除去等の管理が必要である。				
今後のあり方	地区に管理を委託しており、適切に管理されている。今後も必要に応じ、計画的に維持修繕を行っていく。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐和紙工芸村	総延床面積 (㎡)	3,864.82
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町鹿敷1226	所属課	産業経済課
設置目的・役割	いの町の自然的、歴史的資源を有効活用し、都市住民との交流を通じた中山間地域の活性化と土佐和紙の振興のため		
根拠条例	土佐和紙工芸村産地形成促進施設・農林漁業体験実習館(農産加工実習館)の設置及び管理に関する条例 土佐和紙工芸村滞在型農園施設・薬湯風呂施設・地域食材供給施設・伝統家屋移築施設・ふれあい農園・農林漁業体験実習館(炭焼き体験実習館)の設置及び管理に関する条例 土佐和紙工芸村農林漁業体験実習館(和紙体験実習館)・伝統家屋移築施設(和田邸・高野邸・大原邸・蔵)の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
地域食材供給施設(レストラン)	851.00	鉄筋コンクリート	1995/4/1	新	
薬湯風呂施設(クアハウス)	824.00	鉄筋コンクリート	1995/4/1	新	
滞在型農園施設(ホテル)	726.00	鉄筋コンクリート	1994/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年(1981年)5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年(1981年)6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業業 (予定含む)	実施年度	主な工事業業名称			
	2016年度	工芸村駐車場路面修繕			
	2016年度	浴槽用濾過装置減菌ポンプ取替			
	2017年度	土佐和紙工芸村宿泊棟屋根瓦破損修繕工事（台風災害）			
管理上の課題	本施設は、老朽化が進み経年劣化によるものが多く、毎年修繕がかかせない状況である。また、外装が漆喰であったり、構造が複雑な場所があるなど、修繕する場合、時間と費用がかかってくるものと思われる。				
今後のあり方	施設を運営していく上で、修繕は欠かせないものである。指定管理部分と町直営部分、共有部分とのさび分けをしながら、適切な管理を行っていく。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

地域食材供給施設(レストラン) 屋上 防水材の破損等あり		地域食材供給施設(レストラン) 壁にひび割れあり	
滞在型農園施設(ホテル)		伝統家屋移転・民家(田植邸) 壁に傾きあり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	土佐七色の里	総延床面積 (㎡)	195.37
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町成山911-1	所属課	産業経済課
設置目的・役割	土佐七色紙発祥の地を顕彰し、中山間地域における高齢者の健康維持増進と都市の若者と地域住民の交流の場		
根拠条例	土佐七色の里の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
集会所・会議室	195.37	木造	1996/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2015年度	滅菌液送水ホース修繕			
	2016年度	修繕（鉄板と雨樋の取替）			
管理上の課題	本施設は、山間地域にあるため頻繁に現地確認を行うことができない。施設については、地域の集会所的な役割も担っており、地域の方も頻繁に利用していることから、適切に管理している。				
今後のあり方	本施設は、地区の集会所として利用されている。今後も必要に応じ、計画的に維持修繕を行っていく。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	柳瀬農林水産物直売・食材供給施設	総延床面積 (㎡)	316.80
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町柳瀬本村551	所属課	産業経済課
設置目的・役割	直販所		
根拠条例	柳瀬農林水産物直売及び食材供給施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
店舗	316.80	木造	1999/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業業名称			
	2016年度	厨房排水路修繕			
	2017年度	食材供給施設厨房壁面改修工事			
	2017年度	シャッター復旧工事			
管理上の課題	本施設は、水辺の駅であり、多くの来町者が利用する。24時間利用できるトイレもあるため、不特定多数が利用する。トイレに関しては、利用者が多いため、休日に詰まることがある。食材供給施設は、指定管理になっているため、管理に今のところ問題はないが、施設が老朽化しているため、少しずつ不具合が出てきている。				
今後のあり方	平成30年度に身障者部分のトイレを使いやすいように修繕し、男女のトイレも水漏れ等の修繕を行った。指定管理部分に対しては、指定管理者と協議しながら、不具合部分を修繕していくなどの方法で、適切に管理していく必要がある。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		施設内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	川窪島ヶ峰登山口便所	総延床面積 (㎡)	4.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町清水上分3754	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

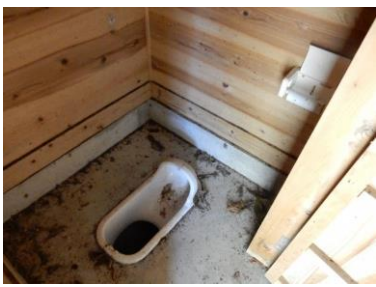
建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	4.00	木造	1991/3/15	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	1990年度	新築工事		
管理上の課題	経年劣化により、今後施設の修繕が必要である。			
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努める。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部 天井		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	グリーンパークほどの	総延床面積 (㎡)	957.97
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町清水上分973-8	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	森林を活用して都市との交流を図り、自然に親しむ機会を提供し、森と水の価値を認識、理解を深め、町民の健康づくり、憩いの場として福祉の増進に寄与するため		
根拠条例	グリーン・パークほどの施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
森林生態学習舎	304.16	木造	1988/3/10	新	
お祭り広場野外ステージ	71.00	鉄骨鉄筋コンクリート	1996/4/1	新	
ログハウス	14.58	木造	1987/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	1986～1988年度	森林空間総合利用促進対策事業		
管理上の課題	森林生態学習館を中心とする周辺施設は整備後約30年が経過し、修繕が必要な箇所が多数ある。			
今後のあり方	地区の重要な観光施設であることから、補助事業の活用も検討し、適切な施設の維持管理、機能向上を図る。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

森林生態学習舎		お祭り広場水洗トイレ	
お祭り広場野外ステージ		ログハウス かえで	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	道の駅物産館	総延床面積 (㎡)	282.34
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町上八川甲1160-2	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	農林水産物及び特産、加工品等の販売、地域食材を使用した飲食品の提供、地域情報の提供を通じ、地域・産業の活性化を図るため		
根拠条例	道の駅「633美の里」物産館の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
陳列所・展示室	282.34	木造	2002/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2002年度	平成14年度新山村振興等農林漁業特別対策事業		
管理上の課題	小規模の修繕はあるが、特に問題はない。			
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努める。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		施設内部 天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吾北むささび温泉	総延床面積 (㎡)	62.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町小川東津賀才53	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	農林業研修その他の利用の受け入れ、教養の向上、健康管理、情操教育等住民の福祉の向上等を図るため		
根拠条例	吾北山村開発センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
ボイラー室	62.00	木造	2013/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2004年度	平成16年度吾北村温泉入浴施設新設工事			
	2013年度	平成25年度吾北山村開発センター木質バイオマスボイラー設置工事			
	2018年度	平成30年度吾北山村開発センター改修工事（機械設備工事）			
	2018年度	平成30年度吾北山村開発センター改修工事（電気設備工事）			
管理上の課題	温泉成分の影響等による配管の詰まりがみられ、施設利用に支障を来している。				
今後のあり方	平成30年度に機械設備・電気設備の改修工事を実施し、今後も適切な維持管理に努める。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吾北山村開発センター	総延床面積 (㎡)	1,449.62
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町小川東津賀才53	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	農林業研修その他の利用の受け入れ、教養の向上、健康管理、情操教育等住民の福祉の向上等を図るため		
根拠条例	吾北山村開発センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
山村開発センター	1,218.00	鉄筋コンクリート	1972/4/1	旧	
歩行浴	171.00	鉄骨造	2005/3/1	新	
機械室	60.62	鉄骨造	2005/3/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2018年度	平成30年度吾北山村開発センター改修工事（建築主体工事）			
管理上の課題	老朽化により屋根からの漏水がみられ、施設内の多数の箇所で腐食があり、施設利用に支障を来している。				
今後のあり方	平成30年度に屋根及び施設内の天井の改修工事を実施し、今後も適切な維持管理に努める。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 天井に漏水の痕跡	
施設内部 調理実習室		歩行浴 天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	磨野公衆便所	総延床面積 (㎡)	34.20
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町下八川甲378-1	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	34.20	木造	1992/3/25	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	1991年度	観光リフレッシュポイント整備事業			
管理上の課題	経年劣化により施設の小規模の故障が見られる。また、立地環境について、施設が川沿いに設置されており、地盤沈下が確認できる。				
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努め、地盤沈下による配管の損傷等に留意する。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 傾きあり	
施設外部 地盤沈下		施設内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	広瀬キャンプ場便所	総延床面積 (㎡)	21.78
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町下八川甲552-1	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	公衆トイレ		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	21.78	木造	1993/3/10	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	1992年度	新築工事		
管理上の課題	経年劣化により小規模の故障が見られる。			
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努める。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部	
施設内部		施設裏側	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	脇ノ山さわやかトイレ	総延床面積 (㎡)	22.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町脇ノ山281-8	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	22.00	れんが造	1999/3/19	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
管理上の課題	施設周辺に落葉樹が植生しており、秋には風によって落ち葉が施設内に入り込むなど、維持・清掃に苦慮している。			
今後のあり方	いの町内で県道17号線沿いに位置する唯一の公衆トイレであり、近くにバス停もあるなど地域住民及び観光客などの休憩や周辺の環境衛生の保全を図るためにも、今後も継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	名の谷公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	25.50
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町葛原218	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	25.50	コンクリートブロック	1990/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2019年度以降	解体			
管理上の課題	本施設は、国道から外れた場所に位置しており、面している道路の利用者は「本川農畜産物処理加工施設」などの施設利用者が多く、公共の福祉に供しているとは言い難い状況である。また、本施設の利用者も非常に少なく、費用対効果の面からも管理に関する見直しが必要となっている。				
今後のあり方	地区住民や周辺施設の利用者などに聞き取り、協議の上、今後の施設のあり方・必要性について検討する。				
取り組みの 方向性	3	利活用等の検討を行う。		マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部天井		屋根一部、苔等汚れあり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	寒風山公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	30.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町桑瀬367-7	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	30.00	木造	1982/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	修繕工事		
管理上の課題	施設の立地上、水道の凍結、道路への積雪や凍結により安全な往来が十分に確保されないなど、冬期の施設利用が困難なため、春から秋にかけての期間限定の施設利用としている。			
今後のあり方	登山や自然鑑賞などの目的で訪れる観光客にとって、貴重な休憩の場所として、今後も継続して施設の維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		スロープ	
施設内部		施設内部天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	道の駅「木の香」	総延床面積 (㎡)	1,968.73
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町桑瀬225-10	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	山岳観光の拠点として地域の活性化と住民福祉の増進を図るため		
根拠条例	道の駅「木の香」の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
寮舎・宿舎	1,144.49	鉄筋コンクリート	1990/3/30	新	
浴場・風呂場	504.91	木造	2001/4/1	新	
食堂・調理室	319.33	木造	1999/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2016年度	エアコン取替改修工事（宿泊棟）		
	2016年度	畳張替え修繕工事（宿泊棟）		
	2017年度	バルブ修繕工事（温泉棟）		
	2017年度	屋根復旧工事（レストラン）		
	2020年度以降	改修または建替え		
管理上の課題	本施設は、施設の老朽化や多様化する利用者のニーズに対応できていないなど、施設改修の必要性が高まっている。また、サービス機能（宿泊・レストラン・温泉等）ごとに建物が分散されているなど、利用及び管理効率が非常に悪く、維持管理にかかる人員配置に苦慮している。			
今後のあり方	サービス機能を同一建物内に集約すると共に、利用者のニーズに対応する機能や設備を設置するなど、今後の観光振興計画に基づいた施設整備の検討を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景（宿泊棟）		施設全景（温泉棟）	
施設全景（レストラン）		施設内部（レストラン）	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	本川直販所	総延床面積 (㎡)	41.31
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町桑瀬225-4	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	地域の特産品の販売により、交流人口の増加及び地域の活性化を図るため		
根拠条例	いの町本川直販所の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
陳列所・展示室	41.31	木造	2000/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2017年度	厨房設備修繕工事		
	2018年度	空調設備整備		
管理上の課題				
今後のあり方	本施設は、地域内の生産者と地域を訪れる観光客などとのふれあい交流の場として、特産品の販売促進及び地域活性化に寄与するため、継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部	
施設外部		施設の隣にある建物（トイレ）	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	桑瀬公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	43.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町桑瀬225-16	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	43.00	木造	1990/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2017年度	屋根修繕工事		
	2017年度	配水管改修工事		
	2020年度以降	改修		
管理上の課題	本施設は、冬期は水の凍結により、使用不能となることがある。			
今後のあり方	道の駅施設の一部に設置されていることもあり、冬期においても利用者が途切れることがないため、他県の寒冷地に設置されている施設の事例を参考に改善方法を検討する。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		施設内部 天窓	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	桑瀬寒風茶屋（特産品販売所）	総延床面積（㎡）	43.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町桑瀬369-2、3	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	地域の特産品の販売により、交流人口の増加及び地域の活性化を図る		
根拠条例	桑瀬寒風茶屋の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
陳列所・展示室	43.00	木造	1991/8/13	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2017年度	換気扇修繕工事			
管理上の課題	施設の立地上、水道の凍結、道路への積雪や凍結により安全な往来が十分に確保されないなど、冬期の施設利用が困難なため、春から秋にかけての期間限定の施設利用としている。				
今後のあり方	登山や自然鑑賞などの目的で訪れる観光客にとって、貴重な休憩の場所として、今後も継続して施設の維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部		施設内部天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	中野川公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	16.34
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町中野川188-1	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

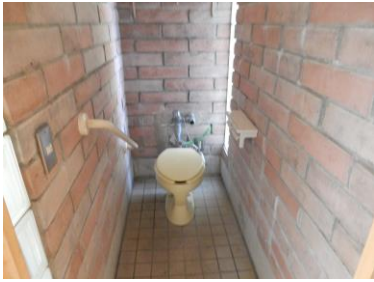
建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	16.34	木造	1998/3/27	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
管理上の課題	水道の凍結、凍結による設備破損の恐れがあることから、冬期の施設利用が困難なため、春から秋にかけての施設利用としている。				
今後のあり方	地域住民や「毛針釣り専用区」利用の釣り人などの観光客に休憩場所の提供を行うと共に、周辺の環境衛生の保全に繋げるため、継続して維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 手洗い場	
施設内部 トイレ		屋根 苔の繁茂	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	木の根三里公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	13.50
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町戸中67-105	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	13.50	木造	1996/3/22	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	ドア修繕工事		
	2015年度	水源地修繕工事		
	2017年度	看板修繕工事		
管理上の課題				
今後のあり方	国道194号線沿いに位置しており、往来する地域住民や観光客などの休憩や周辺の環境衛生の保全を図るため、継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
屋根棟に破損あり		トップライトの窓ガラスに破損あり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	木の根バイオトイレ	総延床面積 (㎡)	3.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町戸中133-5	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	3.00	木造	2003/10/8	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	便槽スクリー修繕工事		
管理上の課題	「おがくず」の定期的な入れ替え、攪拌機の維持管理が必要である。			
今後のあり方	本施設の前のある「かわせみ広場」や溪流での娯楽を楽しむ観光客などの休憩や周辺の環境衛生の保全を図るため、継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景 正面		施設全景 裏側	
施設内部		施設周辺環境 かわせみ広場	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	木の根ふれあいの森（管理・研修棟）	総延床面積（㎡）	242.74
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町戸中171	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	恵まれた自然環境を活かし、自然林の学習や健康の増進及び観光振興を図るため		
根拠条例	木の根ふれあいの森施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
教習所・養成所・研修所	242.74	木造	2003/3/20	新	
便所	58.40	木造	2003/3/20	新	
寮舎・宿舎	48.00	木造	2003/3/20	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2017年度	滅菌ポンプ取替改修工事		
管理上の課題	本施設は、水道の凍結、凍結による設備破損の恐れがあることから、冬期の施設利用が困難なため、春から秋にかけての施設利用としている。また、地盤の変動による施設への影響が年々増しており、その対策の検討が急がれる。			
今後のあり方	天然林に囲まれた非日常の癒しを体験すると共に、森林などの自然の恵み・保全への理解・意識の向上及び観光振興による地域活性化を図るため、継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部廊下	
施設内部研修室		施設外部 地面の歪み 施設の玄関引き戸にも影響あり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	本川新郷土館	総延床面積 (㎡)	289.15
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町長沢131-19	所属課	本川教育事務所
設置目的・役割	町有文化財の保存および活用を図り、町民の文化的向上に資することを目的とする		
根拠条例	いの町立本川新郷土館の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
陳列所・展示室	289.15	木造	2000/3/14	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2015年度	漏水修理			
	2016年度	屋根・樋修繕			
	2017年度	屋根瓦修繕			
管理上の課題	玄関扉の鍵が破損しやすいため、警報装置があるとはいえ、防犯上不安がある。				
今後のあり方	今後も、計画的に維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 2階 第1展示室	
施設内部 2階 図書室		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	長沢憩いの広場公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	5.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町長沢227-2	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	5.00	コンクリートブロック	不明		

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	ドア修繕工事		
	2019年度以降	解体		
管理上の課題	本施設は、利用実態がほとんどないことや施設の老朽化が著しいことから、費用対効果の面からも施設維持に関する見直しが必要となっている。			
今後のあり方	地区住民への聞き取り、協議の上、今後の施設のあり方・必要性について検討する。			
取り組みの 方向性	5	施設の除却・解体等を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 塗膜の剥離	
施設内部 塗膜の剥離		施設外部 軒裏の露筋	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	越裏門公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	5.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町越裏門244-6	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	5.00	鉄筋コンクリート	不明		

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)				
管理上の課題	冬場の水道管の凍結によって、手洗い水が使えない場合がある。			
今後のあり方	地区から老朽化と利用上の利便性の向上を理由とした、移設に関する要望が上がっている。現在の利用状況、施設及び移設の必要性、移設後の利活用方法など地区との協議のうえ基本方針を定める。また、移設する場合における用地、周辺施設との用途区分について協議・調整を行う。			
取り組みの 方向性	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景 正面		施設内部	
マンホール周辺 部に亀裂あり		底部に塗膜の剥 離あり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	山荘しらさ	総延床面積 (㎡)	1,677.77
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川175	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	山岳観光の拠点として地域の活性化と住民福祉の増進を図る		
根拠条例	山荘しらさの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
寮舎・宿舎	1,595.77	鉄骨造	1974/5/1	旧	
寮舎・宿舎	82.00	鉄骨造	1990/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	誘導灯修繕工事		
	2015年度	建屋修繕工事		
	2016年度	トイレ修繕工事		
	2016年度	浄化槽修繕工事		
	2019年度以降	改修工事		
管理上の課題	施設の老朽化、耐震基準を満たしていないことや、多様化する利用者ニーズへの対応が困難な施設である。しかし、本施設が国定公園内に立地しているなど、環境への影響及び自然公園法などの関係法令を考慮した適切な維持管理が求められる。			
今後のあり方	本施設は、魅力ある周辺環境を活かした観光振興には欠かすことのできない重要な拠点施設である。山岳観光の中心的な役割を担い、民間を含む周辺施設との連携による地域活性化を図るため施設改修を予定である。			
取り組みの 方向性	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
渡り廊下 壁面のひび割れ、脱落		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	寺川よさこい茶屋	総延床面積 (㎡)	30.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川名ノ川	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	地域の特産品の販売により、交流人口の増加及び地域の活性化を図る		
根拠条例	寺川よさこい茶屋の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
陳列所・展示室	30.00	木造	1991/8/12	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
管理上の課題				
今後のあり方	本施設は、集落活動センターの事業において利用を検討しており、継続して施設の維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 窓木組みの損傷、窓枠の腐朽	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	白猪谷野営場	総延床面積 (㎡)	22.50
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川白猪谷	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	観光客への休憩及び自然とのふれあいの場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全を図る		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	22.50	木造	1994/6/24	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	漏水修繕工事		
	2016年度	配水管修繕工事		
管理上の課題	手洗い水などの水源の管理及び冬期の凍結により、水を使用できないことがある。			
今後のあり方	オートキャンプ場に併設されていることもあり、キャンプ場利用者や観光客に貴重な休憩の場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全のため、継続して施設の維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部	
施設内部		屋根	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	白猪谷バンガロー	総延床面積 (㎡)	57.60
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川185-5	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	広く一般に憩いの場を提供し、交流人口の増加及び地域の活性化を図るため		
根拠条例	白猪谷バンガローの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

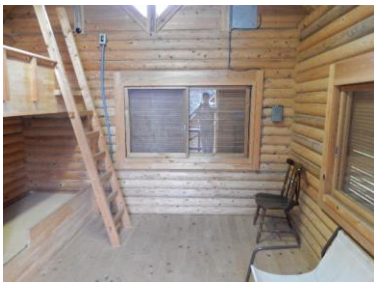
建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
寮舎・宿舎	57.60	木造	1994/6/24	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
	2015年度	ドア修繕工事		
管理上の課題	大雨、積雪など厳しい気象条件の影響により、施設の修繕が欠かせない。			
今後のあり方	吉野川最上流域の自然に囲まれた貴重な宿泊施設として、今後も継続して維持管理を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部	
施設内部		屋根 苔の繁茂	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	白猪谷バンガロートイレ	総延床面積 (㎡)	15.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川185-5	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	広く一般に憩いの場を提供し、交流人口の増加及び地域の活性化、周辺の環境衛生保護を図るため		
根拠条例	白猪谷バンガローの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	15.00	木造	1994/6/24	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
管理上の課題	大雨、積雪など厳しい気象条件の影響により、施設の修繕が欠かせない。				
今後のあり方	バンガロー利用者や登山者などの観光客に休憩の場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全のため、継続して施設の維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景 バンガロー		施設外部 トップライト用 窓ガラスの脱落	
施設内部		施設内部 天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	瓶ヶ森茶屋	総延床面積 (㎡)	40.00
大分類	スポーツ・レクリエーション施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川白猪谷	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	観光客への休憩の場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全を図る		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

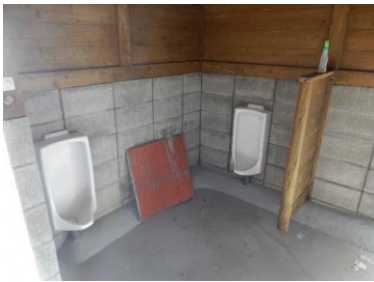
建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	40.00	木造	1992/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2015年度	レインバンク修繕工事			
	2016年度	ドア修繕工事			
	2017年度	マンホール修繕工事			
管理上の課題	本施設の前方に面する町道瓶ヶ森西線が、冬季閉鎖されることもあり、その期間の施設管理・利用ができない状況であり、強風や大雨、積雪など厳しい気象条件の影響による施設の修繕が欠かせない。				
今後のあり方	登山や自然鑑賞などの目的で訪れる観光客の貴重な休憩の場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全のため継続して施設の維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 臭突管の破損	
施設内部		施設内部 天井	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	しらすキャンプ場トイレ	総延床面積 (㎡)	20.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川218	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	観光客への休憩及び自然とのふれあいの場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全を図る		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	20.00	木造	1974/4/1	旧	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称		
管理上の課題	本施設は、高知県の所有物であり、本川村当時から管理を町が委託（無償）され行っている施設である。車両の乗り入れが難しく汚水の汲み取りが困難であることや、老朽化による施設維持にかかる経費の増大が予想される。			
今後のあり方	高知県と施設管理及び維持・廃止について協議・検討を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部	
施設内部 手洗い場、水道管の錆び付き		施設外部 沈下によるコンクリートの破断	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	予佐越峠公衆トイレ	総延床面積 (㎡)	30.00
大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	小分類	レクリエーション施設
所在地	いの町寺川名ノ川	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	住民・観光客の休憩に供すると共に、周辺の環境衛生保護のため設置		
根拠条例	寺川よさこい茶屋の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
便所	30.00	木造	1991/8/12	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称			
	2015年度	修繕工事			
	2016年度	修繕工事			
	2017年度	修繕工事			
管理上の課題	本施設の前方に面する県道40号線、町道瓶ヶ森西線が冬季閉鎖されることもあり、その期間の施設管理・利用が困難である。また、強風や大雨、積雪など厳しい気象条件の影響による施設の修繕や手洗いの水の水源管理に苦慮している。				
今後のあり方	登山や自然鑑賞などの目的で訪れる観光客の貴重な休憩の場所を提供すると共に、周辺の環境衛生の保全のため継続して施設の維持管理を行う。				
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。		マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 窓木組みの損傷、カバー材の損傷	
施設内部 壁の雨漏りのシミ付き、ドアの表面材の剥離		施設内部 床コンクリートのひび割れ	